

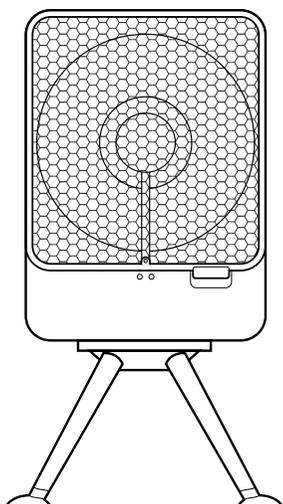
siroca

取扱説明書 **保証書つき**

リフレクトヒーター SH-LF151

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。



会員登録・機器登録でもっと楽しく便利に

シロカクラブ

新規会員募集中 登録料・年会費無料

うれしい会員特典

- 部品・消耗品が最大20%OFF*
シロカオンラインストア本店で使える
- ポイント 500円分プレゼント
- 製品のお役立ち情報、新製品情報などもお届け

* 割引率は部品・消耗品によって異なります。一部対象外の製品もございます。



登録はこちら
所要時間:約2分

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならないでください。
日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	5
お使いになる前の準備	6
組み立てかた	8
使いかた	9
お手入れ／保管のしかた	11
故障かなと思ったら	13
仕様	14
部品・消耗品	14
保証とアフターサービス	15
保証書	16

安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



警告

本製品の取り扱いについて



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

衣類や着衣への着火、やけどの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

- 乳幼児・皮膚感覚の弱い方、自分で操作できない方
- お年寄り、病気の方、疲労の激しい方
- 深酒をされた方
- 眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方

操作できる人が必ず付き添ってください。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体や操作部に水、お茶などをかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

本体の上に乗ったり、寄りかかったりしない

転倒して、けがや故障の原因になります。



子どもが本製品で遊ぶことがないように注意する



禁止

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない

火災・感電・やけどの原因になります。



覆ってはならない

過熱を防ぐため衣類・タオル・ふとん・カバーなどで製品本体を覆わない

火災・故障の原因になります。製品本体のみで、乾燥などの暖房以外の用途には使用しないでください。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

就寝中や外出中は運転しない

寝具などが触れると火災の原因になります。

 **警告**

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



コンセントを単独で使う

コンセントが2口、3口であっても、他の製品と併用せず、単独で使用してください。発熱による火災の原因になります。



禁止

延長コードやテーブルタップは絶対に使わない

コンセントや電源プラグ・電源コードが異常発熱し、発火の原因になります。



使用中は、電源コードが本体に触れないようにする

熱で電源コードが傷み、ショート・感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、機器に挟み込む、束ねる など

電源コードを破損したときは、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない

電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



禁止

運転中に電源プラグを抜き差ししない

火災・感電の原因になります。

設置に関する注意事項



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない

転倒によるけが・故障や火災の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。

毛足の長いじゅうたん、ふとん、プラスチック樹脂 など



禁止

カーテン・ふとんなどの可燃物の近くで使わない

火災の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や風呂、シャワー室、および水泳プールの周辺部など、水のかかるおそれのある場所や湿気の多い場所では使わない

ショート・感電の原因になります。



本体の移動は必ず本体が冷めてから行う

高温のため、やけどの原因になります。本体が冷めてから、移動してください。



禁止

仰向け、横倒し、逆さまにしない

変形・故障・発火の原因になります。

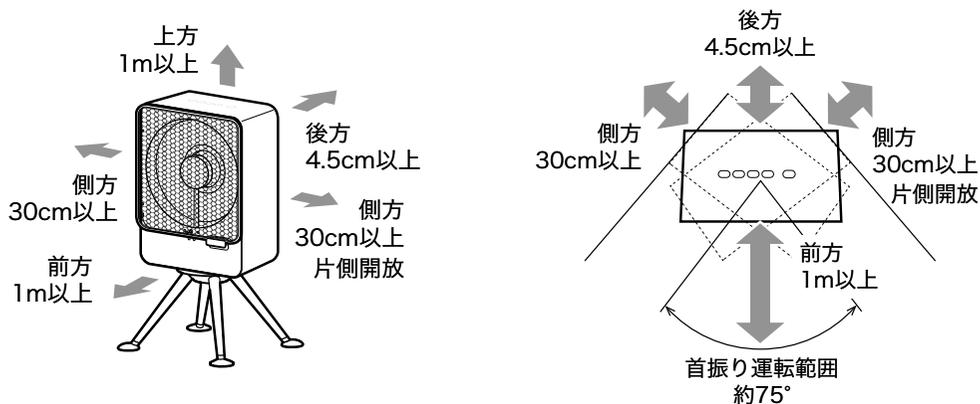
安全上のご注意

警告

設置に関する注意事項



下図の距離の範囲内には家具や洗濯物、カーテンなど燃えるもの(可燃物)を置かない
過熱による変形や変色、火災の原因になります。壁や家具などから前方1m以上、後方4.5cm以上、
上方1m以上、側方30cm以上(片側は開放)離して設置してください。



注意

使用上の注意事項



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、高温部に
触れない

高温のため、やけどの原因になります。
ガードは、幼児および身体の不自由な方を充分
に保護するものではありません。



プラグを抜く

外出するときや長期間使わないときは
電源プラグをコンセントから抜く

外出するときや長期間使わないときは、電源ブ
ラグを抜いていることを確認してください。
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因にな
ります。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない

過熱・火災の原因になります。



禁止

吸気口をふさがない

過熱・火災の原因になります。



使いはじめは充分換気をする

初めて使うとき、塗料のにおいなどがするこ
とがありますが、異常ではありません。においは
使用に伴いなくなりますが、においがした場合
は充分換気をして使用してください。



禁止

落としたり、強い衝撃を加えない
故障の原因になります。



犬や猫などのペットのいる部屋で使う
ときは、ガードなどで本体・電源コード
を必ず保護し、使用中はペットから
目を離さない

ペットが本体・電源コードを傷つけると、
ショート・感電・火災の原因になります。
ペットが本体に触れると、やけどの原因にな
ります。



禁止

長時間皮膚の同じ箇所をあたためない

低温でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めてい
ると、低温やけどの原因になります。

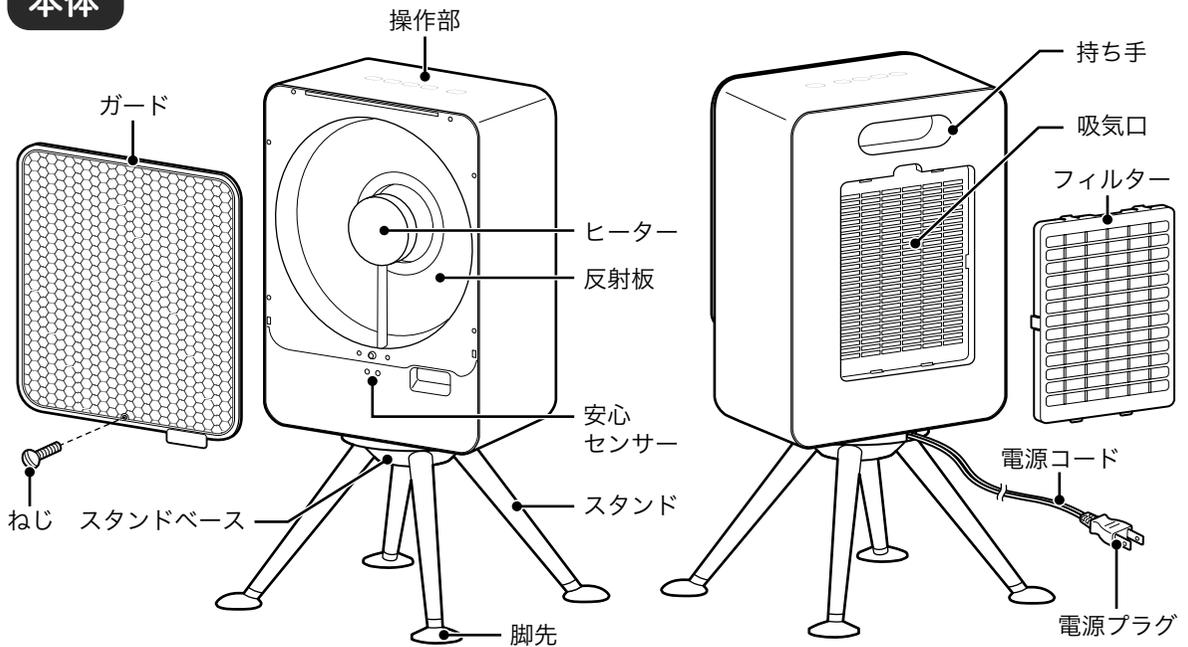


お手入れは本体が冷めてから行う

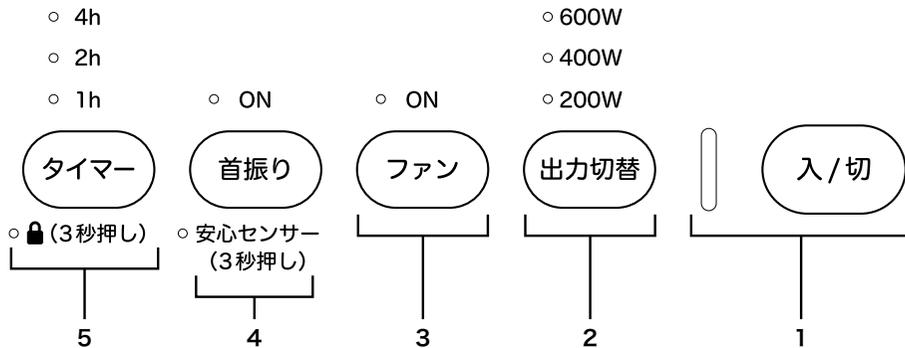
高温部に触れると、やけどの原因になります。

各部のなまえ

本体



操作部



名称	説明
1 《入/切》ボタン/ランプ	電源の入/切を切り替えます。 運転中はランプが点灯し、運転停止中は消灯します。 自動電源オフ機能や転倒・振動検知機能で運転を停止したときは、ランプが点滅します。
2 《出力切替》ボタン/ランプ	ヒーターの出力を切り替えます。
3 《ファン》ボタン/ランプ	ファンの入/切を切り替えます。
4 《首振り》ボタン/ランプ	首振り運転の入/切を切り替えます。 長押し(約3秒)すると、安心センサー機能を設定・解除します。
5 《タイマー》ボタン/ランプ	切タイマーを設定します。 長押し(約3秒)すると、チャイルドロックを設定・解除します。

| お使いになる前の準備

知っておいていただきたいこと

- 本製品はヒーターを前面ではなく反射板側に向けて熱を効率よく反射させることで、熱を前方に集中的に送り出します。
- 本製品は部屋全体をあたためるものではありません。スポット暖房用(局部採暖用)としてお使いください。

▶ ガードについて

運転中はガードが高温になります。運転中や運転停止後しばらくは手を触れないでください。やけどの原因になります。

ガードが正しく取り付けられていないと運転を開始できません。お手入れ後はガードを正しく取り付けてください。▶「ガードの取り付け・取り外し」

11ページ

▶ 安心センサー機能 10ページ

障害物などが本体前面の安心センサー(赤外線センサー)を遮ったとき、自動で運転を停止し、安心センサーランプが点滅します。運転を再開するには《入/切》ボタンを押してください。

▶ 自動電源オフ機能

運転開始後、6時間経過すると自動的に運転を停止します。

▶「自動で運転を停止したとき」 6ページ

▶ 転倒・振動検知機能

運転中に強い衝撃やゆれがあったときや、本体が倒れたり傾いたりしたときは、自動で運転を停止します。

▶「自動で運転を停止したとき」 6ページ

▶ 異常過熱検知機能

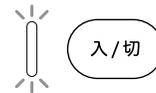
本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、ブザーが鳴り、自動的に運転を停止します。

再度使用する際は、コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。

▶ 自動で運転を停止したとき

自動電源オフ機能、転倒・振動検知機能により、自動で運転を停止したときは、入/切ランプが点滅します。

《入/切》ボタンを押すとランプが消灯します。



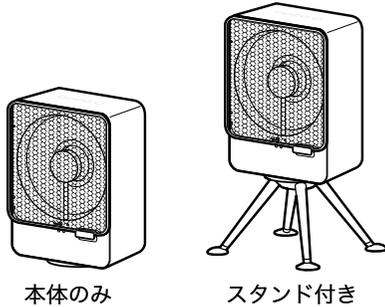
▶ メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の設定が記憶されます。《入/切》ボタンで電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。

- 電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。

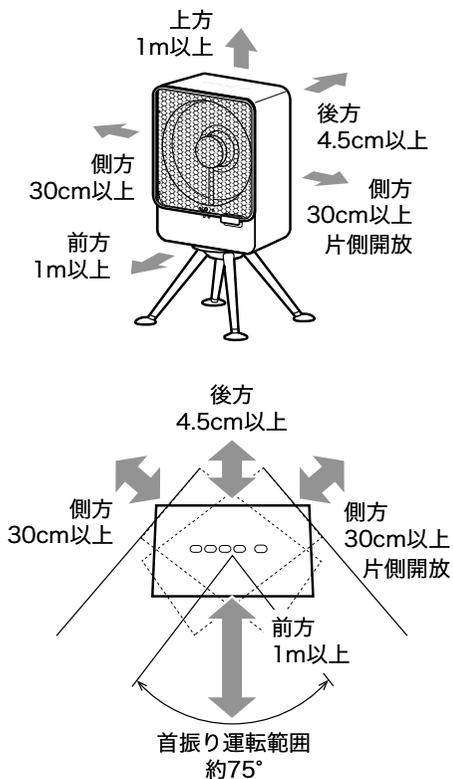
設置のしかた

本機は本体のみ、スタンド付きの2通りの使いかたができます。スタンドの取り付けかたは「組み立てかた」**8ページ**を参照してください。



▶ 必ずお守りください

- 壁や家具、カーテンなどの周囲の可燃物から下図の距離を離して、設置してください。

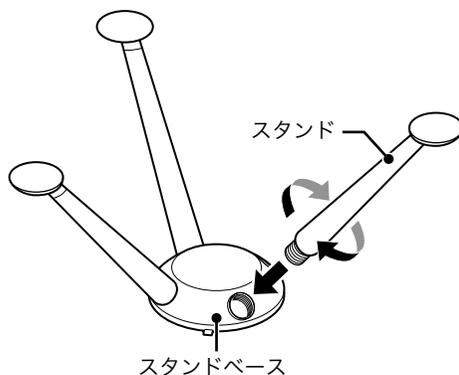


- 必ず安定した水平な場所に設置してください。次のような場所で使用しないでください。故障の原因になります。
 - ・ 不安定な場所や、棚・家具などの高いところ
 - ・ 直射日光の当たるところ、暖房器具の近くや上
 - ・ ほこりが多いところ
 - ・ 磁気が多いところ(テレビ・ラジオなど)の近く
- 安心センサー（赤外線センサー）の特性として、直射日光など強い光に反応してセンサーが働き、運転を停止することがあります。強い光や障害物が当たらない場所で使用してください。

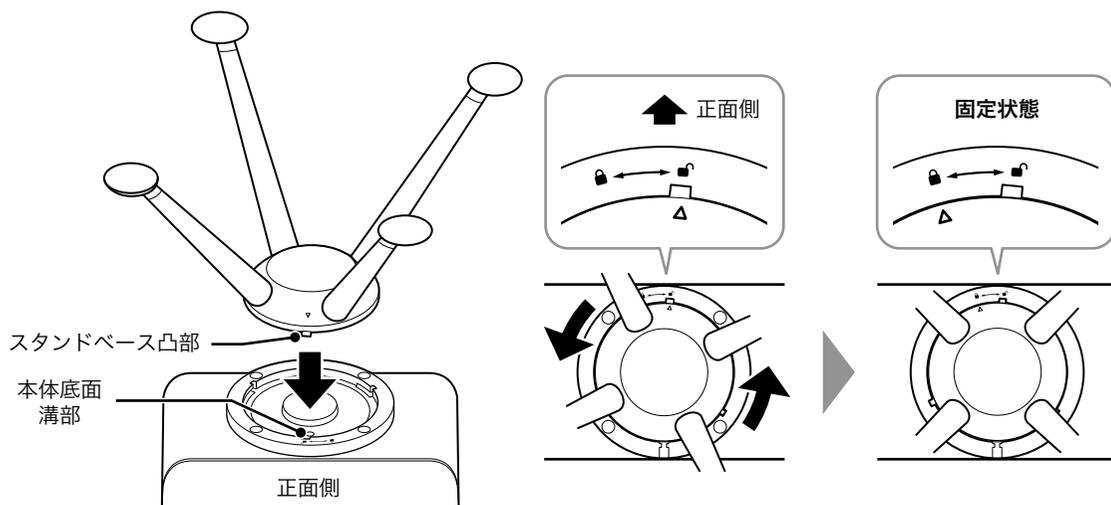
| 組み立てかた

準備するもの：スタンド(4本)、スタンドベース

1 スタンドベースにスタンド(4本)を取り付ける

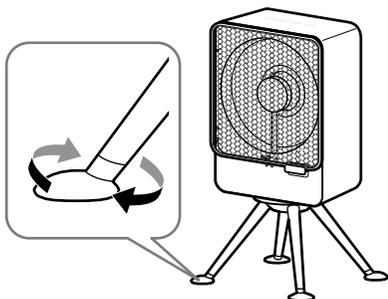


2 スタンドベースを本体の底面に取り付ける



3 組み立てた本体を起し、スタンドにガタつきがないか確認する

ガタつく場合はスタンドの脚先を回して調節してください。

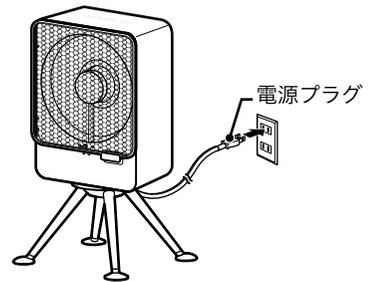


| 使いかた

運転を始める

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと「ピピッ」という音がします。



2 《入/切》ボタンを押して、運転を開始する

- お買い上げ後初めて使用する場合は、本体の入/切ランプ、200 Wのランプが点灯して、運転が始まります。



出力を切り替える

《出力切替》ボタンを押して、出力を選ぶ

ボタンを押すごとに200 W→400 W→600 Wの順に切り替わります。



首振り運転する

《首振り》ボタンを押す

ボタンを押すごとに首振り運転の入/切を切り替えます。

ファンを切り替える

《ファン》ボタンを押す

ボタンを押すごとにファンの入/切を切り替えます。

| 使いかた

切タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転を停止する切タイマーを設定できます。

《タイマー》ボタンを押す

- 《タイマー》ボタンを押すごとに、タイマーランプが「1h（1時間）」→「2h（2時間）」→「4h（4時間）」→「すべて消灯（切タイマーオフ）」→「1h（1時間）」…の順に切タイマー設定が切り替わります。
- 時間の経過に合わせて、タイマーランプの表示が切り替わります。
- 《入/切》ボタンを押して電源を切ると、切タイマーの設定は解除されます。

安心センサー機能を設定・解除する

障害物などが本体前面の安心センサー（赤外線センサー）を遮ったとき、自動で運転を停止する安心センサー機能の設定・解除を切り替えます。

《首振り》ボタンを長押し（約3秒）する

安心センサーランプが点灯し、安心センサー機能が有効になります。
機能を無効にするには《首振り》ボタンを長押し（約3秒）します。

チャイルドロックを設定・解除する

子どもが誤ってボタンを押してしまっても動作させないように、操作部のボタンをロックします。

《タイマー》ボタンを長押し（約3秒）する

🔒 ランプが点灯し、チャイルドロック設定が有効になります。
解除するときは、再度《タイマー》ボタンを長押し（約3秒）します。

- チャイルドロックが設定されていても、《入/切》ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。

運転を終了する

《入/切》ボタンを押して、運転を停止する

入/切ランプが消灯します。

▶ 外出するときや長期間使用しないときは

コンセントから電源プラグを抜いてください。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- お手入れや保管は、電源を切って本体が冷めた後に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
高温部に触れると、感電・やけど・けがの原因になります。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。
傷・変質・変色の原因になります。

お手入れする

本体・スタンド

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

反射板

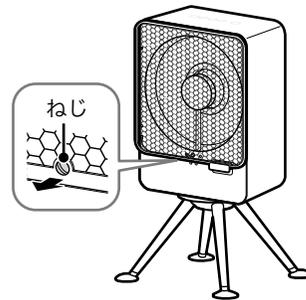
ガードを取り外してお手入れできます。お手入れするときはヒーターに触れないよう注意してください。

- 表面を乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。
- たまったほこりは、定期的に掃除機で吸い取ります。

ガード

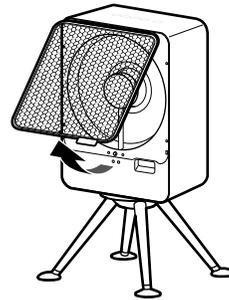
ガードが正しく取り付けられていないと運転を開始できません。お手入れ後はガードを正しく取り付けてください。

- 1 ガード下部のねじをマイナスドライバーで外す



- 2 ガードを上方に持ち上げて取り外す

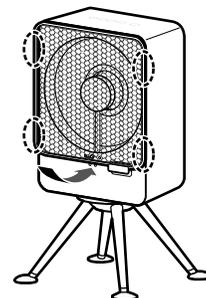
ガードの取り外し、取り付けを行うときは、ヒーターに触れないよう注意してください。



- 3 ガードのほこりを掃除機などで取り除く

- 4 ガードを取り付け、ねじを締める

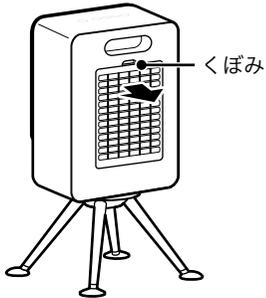
ガードの左右各2か所にあるツメを、本体にはめ込んでください。



お手入れ／保管のしかた

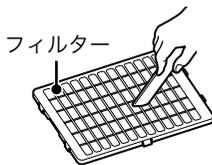
フィルター

- 1 背面のフィルターを取り外す
くぼみに指をかけ、手前に引いて取り外します。

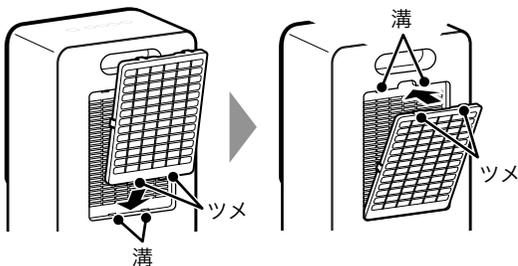


- 2 フィルターのほこりを掃除機などで取り除く

汚れがひどいときは水洗いをしてから柔らかい布で水気を拭き取り、充分乾燥させてから取り付けてください。



- 3 フィルターのツメを本体に差し込んでから、本体に取り付ける



ご注意

- フィルターを外したまま使用しないでください。

保管する

- お手入れした後、元の包装に入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

Q1 運転しない。

- 電源プラグが抜けていませんか。
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 本体が傾いていたり、不安定な場所に置かれていたりしませんか。
入/切ランプが点滅していませんか。
転倒・振動検知機能が働き、運転が停止している場合があります。入/切ランプが点滅している場合は《入/切》ボタンを押し、本体を平らな場所に置いてから再度《入/切》ボタンを押してください。
▶「転倒・振動検知機能」 **6ページ**
- チャイルドロックが設定されていませんか。
チャイルドロックを解除してください。
▶「チャイルドロックを設定・解除する」 **10ページ**
- ガードがきちんと取り付けられていますか。
ガードが取り付けられていないと運転を開始できません。
▶「ガードの取り付け・取り外し」 **11ページ**

Q2 自動で運転が停止する。

- 入/切ランプが点滅していませんか。
運転開始後、6時間経過すると、自動的に運転を停止します。▶「自動電源オフ機能」 **6ページ**
- 安心センサーランプが点滅していませんか。
障害物などが本体前面の安心センサー（赤外線センサー）を遮ったとき、自動的に運転を停止します。▶「安心センサー機能」 **10ページ**

Q3 運転中ににおいがする。

- 使いはじめたばかりではありませんか。
はじめてお使いになるときに、新製品特有のにおいがすることがありますが、故障ではありません。お使いになるうちに、気にならなくなります。
- フィルターをお手入れしてください。
▶「お手入れする」 **11ページ**

Q4 運転中や操作中に「カチッ」と音がする。

本体内部でヒーターが入切するときにカチッと音がなります。異常ではありません。

Q5 反射板に白い粉が付着している。

ヒーターから白い粉のようなものが落ちることがありますが、性能や使用上の問題はありません。

Q6 使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。

- たこ足配線を使っていませんか。
たこ足配線の使用を中止してください。たこ足配線を使って他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して、火災・感電・故障の原因になります。
- 電源プラグが抜けかけていませんか。
電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 差し込み口が2口あるコンセントで、両方の差し込み口をお使いではありませんか。
コンセントの差し込み口が2口、3口であっても、本製品をお使いのときは単独でお使いください。
- 電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げていませんか。
電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げないでください。電気の流れが悪くなり、ショート・発火の原因になります。
- 電源コードをコードホルダーに巻いたり、束ねた状態で使っていませんか。
使用中は電源コードを束ねないでください。熱の逃げ場がなくなって電源コードが高温になり、発火の原因になります。
- 電源プラグやコンセントに、ごみやほこりが付着していませんか。
定期的に、付着しているごみやほこりを拭き取ってください。
- コンセントがガタついたり、差し込みがゆるくありませんか。
お近くの電気店に、コンセントの修理を依頼してください。コンセントが老朽化している場合があります。
- 電源プラグ・電源コードが傷ついたり、変形・破損していませんか。
サポートセンターに、修理・交換を依頼してください。

Q7 ランプが点滅して、ブザーが鳴る。

本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、ランプが点滅してブザーが鳴ります。コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。

1時間程度時間をおいてもランプが点滅する場合は故障の可能性があります。サポートセンターにお問い合わせください。

| 仕様

品名(型番)	リフレクトヒーター (SH-LF151)
電源	交流 100 V、50/60 Hz
消費電力	600 W
外形寸法(約)	幅 30.7 cm × 奥行 17.8 cm × 高さ 43.5 cm (本体のみ) 幅 36 cm × 奥行 36 cm × 高さ 63 cm (スタンド含む)
質量(約)	3.3 kg (本体のみ) 3.6 kg (スタンド含む)
電源コードの長さ(約)	1.8 m
安全装置	転倒自動停止装置、過熱防止装置、安心センサー
原産国	中国

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

| 部品・消耗品



部品・消耗品のご購入は、二次元コードを読み取るか
または、「シロカ 部品」で検索してください

部品名	部品コード
フィルター	SH-LF151FTW
スタンド(4脚セット)	SH-LF151STW

保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。

保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。

その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

— 長年ご使用の製品の点検を! —

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
 - 電源を入れても運転しない
 - 電源コードを動かすと、運転したり運転しなかったりする
 - 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

— お客様の個人情報のお取り扱いについて —

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック!



シロカ公式
Facebook
www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram
www.instagram.com/siroca.jp/

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品名：リフレクトヒーター
型番：SH-LF151
保証期間：お買い上げ日より本体1年間
お買い上げ日： 年 月 日
製造番号：
販売店：店名・住所・電話

お客様：

ふりがな

お名前

ご住所

お電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでご依頼ください。
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引越、輸送などによる故障または損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明するレシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
 - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
 - 腐食による故障、及び損傷。
 - 消耗部品の交換。
 - お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090024

お客様サポート

二次元コードからもアクセスできます

故障・修理のお問い合わせ、修理代金の目安、
使いかた・お手入れなどのよくあるご質問はこちら

シロカ サポート

検索



部品・消耗品の
ご購入はこちら



シロカサポートセンター ナビダイヤル 0570-001-469 受付時間：10:00～17:00（土日祝、弊社指定休業日を除く）
非通知設定の方は「186」をつけて発信番号通知のご協力を願います。サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。